

# 患者の皆様へ

2019年12月12日  
和漢診療科

現在、和漢診療科では、小児に対する漢方薬の有効性に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、初診時に16歳未満だった患者さんの診療情報などを利用して頂きます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

## 1. 研究課題名

「現代医学での治療に抵抗性のあった小児に対する漢方薬の有効性  
(当科に紹介された外来患者98症例での検討)」

## 2. 研究の意義・目的

「現代医学に抵抗性のあった小児の症状に対して漢方薬の効果を調査し、漢方薬の有効性を解明するため、後ろ向き研究（カルテを調べる研究）を行います」

## 3. 研究の方法

「2007年4月1日から2017年3月31日の間において、初診時に16歳未満であった患者98名を対象に診療録に記載されている患者背景、問診内容、処方薬を調査する」

## 4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院和漢診療学研究室の鍵のかかる保管庫で保管します。

## 5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて掲示を行っています。

**研究実施機関** : 千葉大学医学部附属病院和漢診療科

**本件のお問合せ先** : 医学部附属病院和漢診療科

医師 並木 隆雄

043(222)7171 内線5158